



INTERCONTINENTAL®  
HOTELS & RESORTS

インターコンチネンタルの特選ホテル  
世界のアフタヌーンティー 篇



「午後のお茶という名で知られている儀式の時間ほど楽しいものは、人生においてあまり見当たらない」

— ヘンリー・ジェイムズ  
『ある婦人の肖像』より

ほのかに立ちのぼる柔らかい香りから、馥郁（ふくいく）としたひと口を含む瞬間まで、一杯のお茶を楽しむひとときは、私たちが喜びで満たし心身をリフレッシュしてくれる贅沢な体験です。

お茶のルーツは、3世紀中国の三国時代にまで遡るといわれています。長い歳月をかけて諸国へと伝わり、はるか西洋にまでもたらされた茶葉は、17世紀の英国で広く人気を博すようになり、インドの植民地を利用した栽培と消費が始まりました。

ときには心を浮き立たせ、ときには鎮静に一役買ってくれるお茶の存在が人々の生活に果たしてきた役割の大きさは、誰もが認めるところでしょう。インターコンチネンタルホテルズ&リゾーツでは、この偉大でありながらしばしば見過ごされているラグジュアリーに改めて注目し、インターコンチネンタルがお届けする至福のアフタヌーンティー体験にお客様をご案内します。



## インターコンチネンタル シンガポール

### INTERCONTINENTAL SINGAPORE

(シンガポール共和国)

インターコンチネンタル シンガポールのロビー・ラウンジは、シンガポールならではのプラナカン様式のクラシカルな雰囲気、モダンなアクセントをほどこしたインテリアが特長です。

この「ロビー・ラウンジ」で過ごすアフタヌーンティーは、豊富な紅茶のセレクションのほかに、紅茶を用いたオリジナルカクテルもお勧めです。例えば、「バビーズ アールグレイ」は、スパークリングワインとアールグレイのシロップを組み合わせています。

伝統的な英国風アフタヌーンティーにもひとひねりしています。レモンレーズン スコーンには、コーヒー風味のマスカルポーネチーズ入りクロテッド・クリーム、ホテル特製のストロベリージャムはいかがですか？





27メートルの吹き抜けで開放感あふれるストリングスホテル東京  
インターコンチネンタルで楽しむアフタヌーンティー



## ストリングスホテル東京 インターコンチネンタル THE STRINGS BY INTERCONTINENTAL TOKYO

ストリングスホテル東京インターコンチネンタルのレストラン「ザ・ダイニング・ルーム」は、朝食からディナーまでオールデイのレストランとバーエリアで早朝から深夜までにぎわう、まさしくダイニングルーム。

ランチタイムの後、にわかに女性のゲストでにぎわう理由は、人気のアフタヌーンティー。

球形の三段重ねの有田焼の器には季節のスイーツとセイボリーのアイテムが並び、宝石箱のようです。天井高27メートルの天窓から差す爽やかな陽射しを浴びながら、都会の隠れ家で過ごすティータイムはいかがでしょう。

# インターコンチネンタル カイロ セミラミス INTERCONTINENTAL CARO SEMIRAMIS (エジプト・アラブ共和国)

エジプト考古学博物館にほど近く、エジプトのナイル川沿いに建つインターコンチネンタル カイロ セミラミス。「ティーガーデン」では、モダンでスタイリッシュなティータイムを提案しています。

エジプトでは、お茶（地元では「シャイ」と呼ばれています）はおもてなしの象徴。エジプトの人々は、ランチの後のお茶を欠かしません。また、仲間との社交の場にもお茶は重要な役割を果たします。

ア・ラ・カルトのメニューから、お好みの紅茶やコーヒー、そしてパティシエ自慢の本日のデザートやジェラートを選んだら、BGMに耳を傾けながら午後のティータイムの始まりです。



「ティーガーデン」では、ナイル川の雄大な眺めとともに、薫り高いお茶と多彩なスイーツを味わうことができます。



インターコンチネンタル  
センチュリーシティ 成都  
INTERCONTINENTAL  
CENTURY CITY CHENGDU  
(中華人民共和国)

四川省の首都のランドマーク、インターコンチネンタルセンチュリーシティ 成都。ロビーに足を踏み入ると、古の成都の街にタイムトリップしたような空間が現れます。

中国茶のアフタヌーンティーをお楽しみいただける「Cha ラウンジ」では、中国各地や世界の茶葉が100種類以上揃い、専任の中国茶マスターがお好みの香りや体調に合わせて茶葉を選ぶことができます。

中国にはお茶を飲む文化が深く根付いています。中国の文化や暮らしと切っても切れない関係にあるお茶。日本の茶道に相当する「茶芸」では、茶の儀式を通じて調和、平安、充足、真実を大切にしています。



タイムスリップしたような空間で、歴史ある中国の茶芸文化を味わうことができます

## インターコンチネンタル バリ リゾート

### INTERCONTINENTAL BALI RESORT

(インドネシア共和国)

インド洋をのぞむ「サンセットバー&グリル」の午後は、玉子とクレソンのサンドイッチ、ミニサイズのエクレアやシュークリームに、TWG社のブレンドティーを合わせて、クラシックなアフタヌーンティーがお楽しみいただけます。

バリ島の潮風に吹かれながら、優雅なアフタヌーンティーから始めるラグジュアリーな旅の始まりです。





インターコンチネンタル ホテルズ&リゾーツでは、目にも美味しいスイーツや旬のフルーツとあわせて、厳選されたお茶やコーヒーをご用意しております。

忙しい日常をしばし忘れて過ごす上質なティータイムをインターコンチネンタルでお楽しみください。

インターコンチネンタルの魅力的なワンシーンの投稿は、ソーシャルギャラリーで紹介しています。  
#InterContinental Life



IHGデジタルライブラリー  
(画像素材のご案内)

<http://www.anaihghotels.co.jp/search/dl-picture.html>

本件に関するお問い合わせ先：

IHG・ANA・ホテルズグループジャパン  
広報 潮 孝子  
Tel: 03 5501 7548  
Fax: 03 5501 7580  
Takako.ushio@ihganahotels.com

## インフォメーション

### インターコンチネンタル ホテルズ&リゾーツについて

インターコンチネンタル ホテルズ&リゾーツは、70年の歴史を通じ、それぞれの土地ならではの魅力を知りつくした180以上のホテルを世界65か国以上で展開しています。卓越しつつも控えめなサービスと、充実した施設はもちろんのこと、お客様の滞在を最高のひとときにしていただけるよう、心からの思いやりを示していることに定評がございます。旅慣れたお客様にもスタッフが知るその土地ならではの魅力をご紹介し、お客様一人一人が他では味わえない本物の体験を通じて、お客様の人生に豊かで発見に満ちた滞在になるようお手伝いをします。

インターコンチネンタルについての詳しい情報は、インターネットでもご覧いただけます。

[www.intercontinental.com](http://www.intercontinental.com)  
<https://twitter.com/InterConHotels>  
[www.facebook.com/intercontinental](http://www.facebook.com/intercontinental)

### インターコンチネンタル ホテルズ グループ (IHG®) について

インターコンチネンタル ホテルズグループ (IHG) 【LON:IHG; NYSE:IHG (ADRs)、本社：英国】は、インターコンチネンタル ホテルズ&リゾーツ、キンプトン ホテルズ&レストランツ、HUALUXE (華邑) ホテルズ&リゾーツ、クラウンプラザ ホテルズ&リゾーツ、ホテル インディゴ、EVENホテルズ、ホリデイ・イン ホテルズ&リゾーツ、ホリデイ・イン エクスプレス、ステイブリッジ・スイーツ、キャンドルウッド・スイーツといった幅広いホテルブランドを展開するグローバル企業です。

IHGは現在、世界の約100の国や地域で5,000以上のホテルとおおよそ750,000室を所有、運営、リース、もしくはフランチャイズ契約しています。さらに、世界中でおおよそ1,400ホテルを開発中です。

業界初、おおよそ9,600万人以上の会員を擁するIHGリWARDSクラブは、世界最大のホテル会員組織です。

インターコンチネンタルホテルズグループ PLCは、グループの持ち株会社であり、英国で法人格を取得し、イングランドとウェールズに登録しています。世界各地のIHGのグループホテルおよび本部では35万人の従業員が働いています。

IHGでは、各種情報の入手や、宿泊予約をインターネット上で行うことができます。各ホテルに関する情報、及びご予約に関しては、[www.ihg.com](http://www.ihg.com)、また、グループのホテル会員プログラムのIHGリWARDSクラブに関しては、[www.ihgrewardsclub.com](http://www.ihgrewardsclub.com) をご確認ください。

IHG・ANA・ホテルズグループ  
ジャパンのウェブサイト(日本語)：  
[www.anaihghotels.co.jp](http://www.anaihghotels.co.jp)